

福井県立大学九頭竜川プロジェクト  
講演会&文学展示2015

# 九頭竜川と文学

— 自然が育んだ物語 —

日野川・足羽川・竹田川など多くの支流をもつ九頭竜川水系。嶺北一円をほぼカバーし、自然豊かな風土・景観を育み、人々の暮らしのよりどころを成してきました。今回4年目を迎えた県立大学九頭竜川プロジェクトでは、文学をテーマとする探索の旅に出かけます。「自然が育んだ物語」の講演と文学展示を通じて、九頭竜川水系にまつわる文学・昔ばなし・風景をお楽しみいただけるものと期待しています。皆様のご参加をお待ちしています。

日時 **2015年10月10日(土)**  
10:00 ~ 12:30

場所 **福井県立大学福井キャンパス  
交流センター講堂**  
展示は、同センター 1階ロビー等

定員 **200名** (聴講ご希望の方は、裏面用紙にてお申し込み下さい。)

## プログラム

開会あいさつ 下谷 政弘 学長  
講演 □読んでみよう！九頭竜川流域の文学 松井 一代 氏  
□九頭竜川流域の昔ばなし — 土地のことばでの語り — 栢谷 洋子 氏  
□九頭竜川に繋がる山と川 — 私の見た風景から — 増永 迪男 氏

## お問い合わせ・お申込み先

福井県立大学 経営戦略課 〒910-1195 吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1  
Email: fpu-keiei@fpu.ac.jp TEL: 0776-61-6000 (内線 1055) FAX: 0776-61-6011

## 講師からのひとこと



松井 一代 氏 (福井県ふるさと文学館 まつい かずよ)

小説・エッセイ・短歌・俳句など文学作品に描かれた九頭竜川や流域ゆかりの文人を取り上げ、豊かな自然に育まれてきたふるさと文学を、様々な画像と共に紹介します。



栢谷 洋子 氏 (なの花文庫 とちや ようこ)

「むかあしのお あつとこに…」 九頭竜川の上流、中流、下流の流域で語りつがれてきた昔ばなし「縁起かつぎばあさん」(勝山市)、「命拾いした神さま」(旧松岡町)、「花咲かじい」(旧三国町)の三つを語り手の福井弁でお楽しみ下さい。「そーらい べったり かつちんこ」



増永 迪男 氏 (山岳エッセイスト ますなが みちお)

九頭竜川は支流も含めて、およそ歩いてきた。北アルプスの経験と比べると、穏やかな川だ。しかし故郷の川に愛着がある。穏やかな川の話がしたい。

## 九頭竜川プロジェクトとは

福井のシンボルである九頭竜川を中心軸に、それにまつわる歴史、民俗、宗教、文学、環境、地域社会をめぐる研究や活動を支援するのが九頭竜川プロジェクトです。研究や活動の成果発表の場の提供とともに、異なる分野の人びとの結び目になるようなネットワークづくりを目指します。 福井県立大学 下谷政弘 学長



主催：福井県立大学

共催：福井県ふるさと文学館

後援：福井市・大野市・勝山市・あわら市・坂井市・永平寺町、NPO 法人ドラゴンリバー交流会

